

学校の教育目標

自ら気づき考え(自主)、新たな関係(協同)やよりよい未来(創造)をつくる生徒の育成

めざす学校像

「自主」 生徒一人一人が大切にされ生徒の資質能力を向上させることができる学校
「協同」 学校・保護者・地域がそれぞれの役割を果たし、課題解決に向け連携協働し共に伸びる学校
「創造」 生徒の自己実現のために困難を乗り越える生徒を育てることができる学校

めざす生徒像

「自主」 自ら学習に取り組み、考え判断し行動することができる生徒
「協同」 自他の人権と互いのよさを認め合うと共に社会性を高めることができる生徒
「創造」 ふるさと宇美を愛し、自己実現に向けて努力し、社会に貢献できる生徒

めざす教師像

「自主」 教育への情熱と使命感をもち豊かな人間性で、生徒を「鍛え・誉め・伸ばす」ことができる教師
「協同」 教育目標の具現化に向け、組織の一員として協力・協働できる教師
「創造」 物事を多面的・多角的に捉え、同じベクトルで教育活動を行い危機に対応できる教師

重点目標

社会性を身につけ自己実現できる生徒の育成
～「学力」「自尊感情」「体力」の向上～

〈方策1〉
確かな学力を育成する
「授業改善」

- ・東中スタイルの浸透と徹底および確実な実践
- ・QUアンケートをもとにした学習意欲の向上

〈方策2〉
自尊感情を高め共感的人間関係のある集団づくり

- ・自治的な生徒会活動の活性化(社会性の向上)
- ・いじめ不登校の未然防止や人権感覚を養う特別支援教育・人権教育の推進

〈方策3〉
組織マネジメントの充実

- ・運営委員会を中心に各種委員会・会議の系統化合理化の推進
- ・いじめ、不登校、生徒指導の諸問題に対する組織的対応の推進

〈方策4〉
実効性のある職員研修の充実

- ・教師の指導力向上を目指した校内OJTの推進
- ・全職員年1回の公開授業の実施

〈方策5〉
学校の特色化を図るカリキュラムマネジメントの推進

- ・PDCAサイクルに基づいた年間活動計画の明確化と確実な実施
- ・小中連携による系統性のある学習規律の確立